

山中だより

山中 してもらう
キャッチ させられる人から
フレーズ する人へ

枚方市立山田中学校 学校通信 第8号

発行 令和2年7月9日 校長 交久瀬 善浩

◆◆放課後学習会に参加しましょう！！いよいよ1学期期末テストです◆◆

3年生は15日（水）、1・2年生は16日（木）から1学期の期末テストです。昨日からテスト一週間前となり、クラブ活動は停止となっています。代わって、放課後学習会を実施しています。プリントひろば等を利用した学習を主として、わからない単元等を学習します。元教員の指導者の方も毎日来てくださいます。はじめてのテストで不安を感じている1年生、テスト範囲でわからないところがある人、是非とも参加しましょう！！



参加は自由です。期間中（テスト1週間前の平日授業実施日。11日（土）の土曜授業の日は実施しません。）はいつからでも参加できるし、途中の都合の悪い日は休むのも自由です。友達と一緒に参加するというのもいいですが、自分の意志で参加するように心がけましょう。ちなみに、8日（水）の初日の参加は29名でした。

また、テストまでの1週間の学習計画もしっかりと立てて取り組みましょう。計画を立てるときに今回のテストに必要な学習内容の全体像が把握できるので、それをもとに自分の得意とする単元、逆に苦手とする単元等を整理し、苦手範囲にしっかりと時間をかけていく等の戦術的学習計画を立てるように心がけ、初めてのテストを利用して、1学期の学習範囲の100%理解に努めましょう！！

◆◆7月11日（土）は今年度1回目の土曜授業実施日です◆◆

日	月	火	水	木	金	土
1						
2						
3						
4						
5						
6						

6月26日付の手紙でお知らせしましたが、11日（土）は今年度1回目の土曜授業実施日です。が、今年度の土曜授業は昨年度までのものとは違い、オープンスクールや授業参観のためのものではありません。コロナウィルス感染防止のための臨時休校措置の伴う授業時間の不足を補う為のもので、保護者の方の参観等はできませんので、ご了承ください。

授業は4時間です。掃除はありません。午後のクラブ活動も、テスト1週間前のためありません。放課後学習会もありません。授業終了の12時30分には下校となります。帰宅後は、しっかりとテスト勉強をしましょう！！

◆◆コロナウィルス感染防止のための学校机用飛沫防止ガードの使用を始めました◆◆

テレビ等でご覧になられた方も多いと思いますが、先週、枚方市教育委員会から各学校に、生徒一人に1枚ずつコロナウィルス感染予防のための学校机飛沫防止ガードが送付されました。使い方等を検討した後、7月7日（火）からまず2年生で試しに使用してみました。教師サイドで検討しているときは、囲いの上の方が内側に曲がってきて使いにくい感じを受けていたのですが、実際に生徒用の机に紐で縛って固定すると3方をしっかりとガードできる感じで良かったです。

現在は感染予防のために机を全員前を向けて、一斉授業で、昼食も前を向いたまま食べています。そのために生徒同士で話しをしたりということがしにくく、生徒のストレスにもつながっていました。

（裏面に続く）



ガードを使用してみると、机を前に向けて授業しているときはガードで机の使用できる面積が減るので生徒には不評でしたが、班隊形にしたときには、ガードがしっかりして置いて班で話しあうこともでき、何より昼食時に向かい合ってしゃべりながら食べられるので、生徒にはストレス解消になると好評でした。2年生の状況を受け、1年生と3年生も順次使用していきます。

◆◆3年生は、7時間目の授業を開始しました◆◆



3年生は、卒業式が1・2年生の修了式より2週間ほど早いために授業時間が例年でも1・2年生に比べて少ないのですが、今年は臨時休校の為に夏休みなどの長期休みの短縮や土曜授業の実施等ではまだ不足するため、枚方市内の全中学校で週に1日だけ7時間目の授業実施することになっています。

本校では、7月2日（木）を初日として、7月7日（月）・13日（月）・20日（月）と7月中に4回の7時間目の授業を実施します。来月8月は暑さによる生徒の疲れ等も考慮し実施しませんが、9月以降はまた月曜日を基準に7時間授業を実施していきますので、予定をお願いします。

◆◆ター先生の「Black Lives Matter」の授業を2年生で行いました◆◆

前号の第7号でお知らせしていましたが、ター先生の「Black Lives Matter」についてのター先生の思いを聴く授業を7月8日（水）の1・3・4時間目に2年生の各クラスで実施しました。私も一緒に聴かせてもらいましたが、2年生の皆さんは本当に熱心に食い入るようにター先生の話聞いていて、感心しました。ター先生は、資料を色々と集め、何を話すか考え、資料を整理して提示できるように加工し、内容を何度も検討して、2週間以上の時間をかけて準備してくださいました。

ター先生の歴史の話などは、すべて英語の話を聞きとらないといけないので難しかったと思いますが、ター先生も画像をたくさん用意し、身振り手振りを交え、とても丁寧に説明してくださいましたので、凡そのことはみんな理解できたのではと思います。また、ター先生の個人的な経験や思いは、英語ではなく日本語でター先生が話してくださいましたので、みんなしっかりとター先生の思いを受け止めることができたのではないのでしょうか。



その中の、ター先生が福岡にいたときの話しにあった、「ター先生の知り合いの白人は日本の警察から外国人登録証の提示を求められたことが一度もないのに、ター先生は何回も外国人登録証の提示を求められている」ことなどは、アメリカだけでなく、日本の警察でも同じような人種差別的な感覚が存在していることを思わせ、聞いていて私もぐっと考えさせられました。



2年生の皆さん、ター先生の話しの感想はしっかり書けましたか。そして、自分なりに人種差別やその他の様々な差別について考えていく材料になったでしょうか。この先、みなさんが大人になるころは、たくさんの外国の方が普通に仕事をして、一緒に暮らしている社会となると思います。そのときに海外から来た人が嫌な思いをせずに済むように、さらに生活習慣の違いや考え方の違いをお互いが理解して助け合い協力し合って社会を築いていけるように、あなた自身の考えをしっかりと構築していきましょう。人種差別やその他の

様々な差別、いじめにつながるような考えについて、しっかりと自分の心と照らし合わせて考え、自分の答えをしっかりと持って行動し、本当の意味で外国の方と対等に社会を築いていけるようにしていきましょう。私はそのことをとてもとても大切なこととして、みなさんに期待しています。